

1. 件名：検査制度見直しに関する原子力事業者等との面談

2. 日時：令和元年11月11日（月）10：00～12：00

3. 場所：原子力規制庁13階会議室C

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 布田評価室長、笠川室長補佐

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 濱口技術研究調査官

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部 副長

東京電力ホールディングス株式会社

原子力安全・統括部 原子力安全グループマネージャー 他3名

関西電力株式会社 原子力事業本部 部長

日本原子力発電株式会社 発電管理室 室長代理 他1名

原子力エネルギー協議会 部長 他5名

5. 要旨

(1) 原子力規制庁から、模擬的に実施した安全重要度・対応措置評価会合（SERP）での検討を受け、暫定的に白となった4件の過去事例について、配布資料（1）に基づき、安全重要度の評価結果の説明を行った。

(2) 原子力規制庁から、本年9月9日の面談にて開催した模擬的な意見聴取会合で取り扱った2件の過去事例と同様に、今回の4件についても、今後、模擬的な意見聴取会合を開催して原子力事業者等と意見交換を行っていく予定である旨を説明し、原子力事業者等において本面談での説明内容を踏まえ安全重要度評価の結果及び方法等について意見、要望等を取りまとめ提示するよう求めた。

(3) 原子力事業者からは1か月を目途に意見、要望等を取りまとめる旨の回答があった。

6. 配布資料

(1) 原子力規制検査における安全重要度の評価結果